

令和7年度決算のあらまし

1. 概 要

令和7年度は、「淡路広域水道企業団水道事業経営戦略」に掲げる「災害対策の強化」として、基幹施設や管路の強靱化・耐震化の推進など、水道水の安定供給の確保に努めました。

経営状況では、収入面で、高料金対策補助金など繰入金は減となったものの、観光関連等における給水収益の増から、収入全体は増加しています。

また、支出面では、労務費や原材料価格の高騰等が影響し、委託料や薬品費など維持管理費は増となったものの、収支は黒字を確保しています。

なお、本企業団では、令和7年9月策定の「水道事業経営戦略」において、物価高騰や労務費の増加等により、今後は収支不足が見込まれることから、令和7年8月に設置した水道事業経営審議会において、中長期的な収支改善策や水道料金のあり方について検討を進めながら、事業運営の健全化に向けた取組を進めてまいります。

2. 業務量

区 分	令和7年度	令和6年度	増減	増減率
(1) 給水人口（人）	122,680	124,473	△ 1,793	△ 1.4%
(2) 給水栓数（栓）	66,209	66,073	136	0.2%
(3) 年間配水量（m ³ ）	17,866,460	17,817,955	48,505	0.3%
(4) 1日平均配水量（m ³ ）	48,949	48,683	266	0.5%
(5) 1日最大配水量（m ³ ）	57,385	54,570	2,815	5.2%
(6) 年間有収水量（m ³ ）	14,370,656	14,314,301	56,355	0.4%
(7) 有収率（%）	80.43	80.34	0.09 ㊦	—
(8) 職員数[年度末]（人）	56	57	△ 1	—
(9) 供給単価（円/m ³ ）	312.19	310.54	1.65	—
(10) 給水原価（円/m ³ ）	364.51	362.58	1.93	—
(11) 資本単価（円/m ³ ）	193.57	198.93	△ 5.36	—

(8)職員数には、会計年度任用職員は含まない。

3. 経営状況

【税抜】

区 分	令和7年度	令和6年度	増減	増減率
(1) 収益的収入	(千円) 6,119,005	(千円) 6,098,404	(千円) 20,601	0.3%
給水収益 ¹⁾	4,486,341	4,445,141	41,200	0.9%
補助金、負担金	851,873	881,557	△ 29,684	△ 3.4%
長期前受金戻入額	684,712	692,397	△ 7,685	△ 1.1%
加入金外	96,079	79,309	16,770	21.1%

区 分	令和 7 年度	令和 6 年度	増減	増減率
(2) 収益的支出	5,924,000	5,883,648	40,352	0.7%
(3) 純利益	195,005	214,756	△ 19,751	△ 9.2%
(4) 留保資金残高	4,478,578	4,465,607	12,971	0.3%
(5) 地方債現在高	21,286,189	21,824,003	△ 537,814	△ 2.5%
当年度発行額	1,617,100	1,170,100	447,000	38.2%
当年度償還額	2,154,914	2,271,296	△ 116,382	△ 5.1%
(6) 他会計からの繰入金	800,913	837,267	△ 36,354	△ 4.3%
高料金対策補助金	782,234	815,947	△ 33,713	△ 4.1%
統合簡水元利償還分	12,336	15,283	△ 2,947	△ 19.3%
消火栓及び児童手当分	6,343	6,037	306	5.1%

(6) 他会計からの繰入金は、収益的収入分のみ。

4. 工事の状況

【税込】

区 分	令和 7 年度	令和 6 年度	増減	増減率
	(千円)	(千円)	(千円)	
建設改良費	2,521,138	1,884,781	636,357	33.8%
(主な工事内容)				
・ 宇原浄水場 2 系No.2 沈殿池汚泥掻寄機改修工事 (43,869,100 円)				
・ 上田浄水場活性炭ろ過機設置工事 (613,696,600 円)				
・ 室津浄水場高圧受電盤更新工事 (79,555,300 円)				
・ 高山配水池他盤更新工事 (52,706,500 円)				
・ 導・配水管布設替工事 (1,000 万円以上：計 11 件 811,690,000 円 総延長 4.75km)				

5. 損益計算書

【税抜】

区 分	令和 7 年度	令和 6 年度	増減	増減率
	(千円)	(千円)	(千円)	
(1) 水道事業収益	6,119,005	6,098,404	20,601	0.3%
営業収益	4,509,362	4,468,465	40,897	0.9%
営業外収益	1,609,597	1,629,820	△ 20,223	△ 1.2%
特別利益	46	119	△ 73	△ 61.3%
(2) 水道事業費用	5,924,000	5,883,648	40,352	0.7%
営業費用	5,591,623	5,529,722	61,901	1.1%
営業外費用	331,392	352,772	△ 21,380	△ 6.1%
特別損失	985	1,154	△ 169	△ 14.6%
(3) 純利益	195,005	214,756	△ 19,751	△ 9.2%

6. 貸借対照表

【税抜】

区 分	令和7年度	令和6年度	増減	増減率
	(百万円)	(百万円)	(百万円)	
(1) 資産合計	80,127	80,986	△ 859	△ 1.1%
固定資産	75,091	75,769	△ 678	△ 0.9%
流動資産(現金預金、未収金等)	5,036	5,217	△ 181	△ 3.5%
(2) 負債合計	40,090	41,259	△ 1,169	△ 2.8%
繰延収益	18,169	18,606	△ 437	△ 2.3%
企業債	21,286	21,824	△ 538	△ 2.5%
引当金(修繕及び賞与引当金)	109	106	3	2.8%
未払金外	526	723	△ 197	△ 27.2%
(3) 資本合計	40,037	39,727	310	0.8%
資本金	32,242	32,127	115	0.4%
剰余金	7,795	7,600	195	2.6%
負債・資本合計	80,127	80,986	△ 859	△ 1.1%

7. 資金不足比率

会 計	令和7年度資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20%

注) 資金不足額がない場合は「—」と表記しています。